和教時報

2024年１月15日（月）発行　第2005号（毎月15日発行）
発行所／〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和歌山県教職員組合
TEL 073-423-2261　FAX 073-436-3243　情宣部長／山口法之
1部　20円（購読料は組合費に含みます）

和教組ゆるキャラ みばん

あけまして おめでとう ございます

本年もよろしく
おねがいいたします

2024年

「今、平和は問いかける」

つくば開成国際高校　三年　平安名秋

前略

七十八年前の　あの日　あの時　かけがえのない　たったひとつの命が
憎しみと悲しみの中で　散っていった
名も無き赤子の　微かな　微かな泣き声は　震える母の手によって
冷たく光の無いガマの中で　儚く消えていった

中略

おばぁの涙は　摩文仁の丘に永遠（とわ）に灯る平和の火は
今、私達に問いかける　平和とは何かを　私達に出来ることは何かを
私は過去から学び　そして未来へと語り継いでいきたい
おばぁの涙を　沖縄の想いを
かけがえのない人達を　決して失いたくはないから
今日も時は過ぎていく　いつもと変わらずに
先人達が紡いできた平和を　次は私達が紡いでいこう
そして世界に届けていきたい　平和を創り　守っていく
この沖縄の「チムグクル」を

二〇二三年六月二三日

能登半島地震被災者カンパに ご協力をお願いします

新春特別企画

青年部役員に聞いてみた

聞き手：和教組執行委員長　武田　正利

新春特別企画として「青年部役員に聞いてみた」を企画し、三人の青年教職員が集まってくれました。山中翔太さん、龍神美紅さん、清原久尭さんです。

テーマは「平和について」と「今年はどんな年に」で語っていただきました。

いま思ってることは？

山中：子どもらと会って、しゃべって授業して指導して大変な面もあるけれど、当たり前のことが当たり前のようにできているこの環境がすごく平和だなと思う。

学校でも平和学習で終戦の、沖縄の戦争とか昔こんなことあったんやとか。でも君ら戦争を知らん、先生も知らないけれどねっていう話をしながらひとつだけ言えるのはこうやって君らと会いながら、毎日給食食べて家に帰って美味しい温かいご飯食べて温かいお風呂に入ってベッドで眠れるっていうのはすごく幸せなことなんだぞっていうことを子どもたちにいいながら、自分も思っている。だから今の自分の環境というのはすごく平和だと思うし、それを崩してはいけないと思いますね。

山中翔太さん

はい、ありがとうございます。龍神さんはどうですか？

龍神：まず今の話を聞いていて思ったのが、戦争についてとか平和学習とか学校で教えるんですけれど全然過去の事とかじゃないなというのはとても感じている。ロシアの事が起こる前からずっと起こり続けてきたことですし、全教の平和の旅でベトナムへ行かせてもらったのですが、ちょっと前の事だったんだということに気づかされたし、それが今こうしている間にも起こっているとか、ニュースで飛び込んでくる世界を見ると、心が苦しくなるなというような状況。

清原：そうですね、イスラエルの映像とかいろいろ流れてくるっておっしゃってましたけれど、見る機会が多いので。戦争って自分たちから離れた昔のものっていうイメージがあって、戦争を頭の中で想像してみてと言われたら、防空壕でとか飛行機が飛んでいて、とか芋を食べてとか。

はだしのゲンの世界やね。

清原：そうですね。流れてくるニュースを見ていると、僕たちが住んでいる町とそんなに変わらない町で爆発が起きて、逆に戦争ってリアルなものだし、日本でも起きる可能性のあるものだと思う。

清原久尭さん

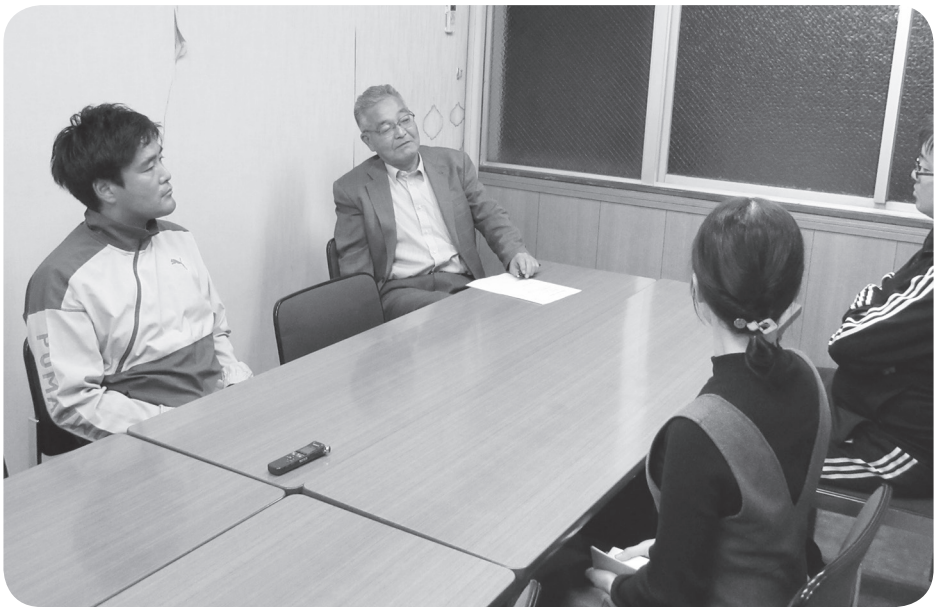
二つ目のテーマで、今年はどんな年にしたいですか？

清原：そうですね、今年の漢字一文字でいこうかな！

年末によくやるじゃないですか、なので新春もやはり今年の漢字一文字でいこうかなって（笑）僕は今年の漢字は【彩】にしようかな。

どういう願いをこめて？

清原：願いは、年々一年の経過が早くなってきてもう一二月かと。新採のころや二年目三年目って二学期長



いなぁ、いつになったら長期休暇になるんだろうって思ってたけれど、今は気が付いたら長期休暇の時期になっている。と、思うので、新鮮なこと、自分にどんどん新しい何かを取り入れていく。

色をつけていくと。龍神さんはどうですか？

龍神：自分をいたわりたいですね。

ちょっとゆっくりする、ということやね。

龍神：学校と組合と自分の事を分けるなら、まず学校はすごくいい職場でみんなが温かくて、子どもの話ができるし、ちょっとしんどいなというのも言い合えるし聞き合える職場なんですよ、だからそれを私も学校づくり、雰囲気づくりしていけるようになりたいなと思います。

　ふたつめに組合の事は、コロナもあけてやはり集まるのが楽しいなとか、交渉に参加して要求を聞いてくれたのかなという希望が見えたりして、組合の大切さもわかってきたのでそういうところで、仲間やつながりを増やしつつ自分のできることを組合ではやっていきたい。

　みっつめは自分の事を大切にしながら、やりたいことを自分らしくやりたい。例えばもともと手話のサークルに行っていたんですけれども、仕事が忙しくて行けなくなっていたのですが、今は落ち着いてきたサークルに行っているので手話検定を受けたいなと思っています。また私は趣味が音楽で、ジャズピアノをやっているので人前で弾くことを目標に、今バンドとかもやっていないので、何か人前で演奏するというのを目標にしています。

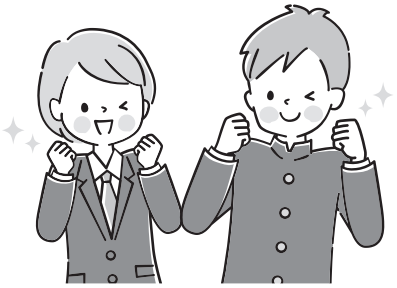
龍神美紅さん

山中君どうですか？

山中：漢字でいくと、次の一年は再生の【再】。

　なんでこの漢字なのかというのは、まずひとつは今年の豪雨で浸水して家が大変だったので。家が復旧して、再び戻ってきたなという「再」それに乗じていろんなことにもう一度、こんなことやってみようかな、教科や指導でこういうやり方があるんじゃないかとか、いろんな人の授業とかも見ますし、真似しながら自分でもっとこういうふうにやってみたら変えられるのかなとか、いろんなところでもう一回新しい気持ちでやってみようかなという、「再スタート」みたいな感じでやっていきたいなというのがありますね。

　今、ある生徒と連絡帳の感想欄のやり取りをしていて、リズムゲーム（音ゲー）が好きでハマっていると言うんです。そういえば先生も若いころ（学生時代）の頃によくやってたよという話を返したら、その生徒がだんだんその話に食いついてきてどんなのやっていたんですかというような話をしていって、でももう先生は引退やでって（笑）そんなゲームもうようやらんよって話したら、いや先生まだまだできますよ！って返してくるんですよね。



　先日夕方ショッピングモールへ行った時にゲームセンターに行ったんですね、中に入ってうわあ懐かしいなと（笑）結局素通りしたんですけれど（笑）で、辞めてたこととかも再びやり直してみてもいいのかなと、そういう一年にしたいなと。

　もっとたくさんのことが話されましたが、紙面の都合により割愛させていただいています。

　ご了承ください。

青年部ヤングジャンボリー

今年は龍神でモルック大会&交流会！

2月10日

「ヤングジャンボリー」は、一年に一回、県内の青年教職員が集まり交流する会です。これまでは講演を聴いたり、授業実践の交流をしたりと、主に「学習」をしてきましたが、今年は、現在ひそかにブームになっている「モルック大会」を行います。いっしょに体を動かしてリフレッシュしましょう。

モルックは、フィンランド生まれのスポーツで、地面に立てた一二本の木製のピンをめがけて棒を投げ得点を競います。はじめての方でもすぐに覚えられますし、体力に自信がなくても楽しめるゲームです。二～三人のチームで応募して下さい。

モルック大会終了後は、青年部大会をはさんで、旅館で交流会。コロナ感染拡大中はできなかったので四年ぶりとなります。「美人の湯」で名高い龍神温泉も楽しみましょう。

下の二次元コードから参加申し込みができます（〆切一月三一日）。ぜひご参加ください！

ヤングジャンボリーのご案内

日程 **2月10日(土)**

- モルック大会　13:00～　龍神ドーム
- 青年部大会　16:00～　季楽里龍神
- 交流会　18:30～　〃

参加費　交流会のみ　3,000円
交流会+宿泊　4,000円

※モルック大会だけ、交流会だけの参加もOKです。

生協ギフトカードが当たる！

まちがいさがし

2つの絵で違っているのはどこかな？　●7カ所あります●

応募方法

◆下の絵をコピーしてハガキに貼り、相違する箇所に赤で丸印を記入してお送り下さい。
氏名・分会名も必ずお書き下さい。
◆〆切　1月31日（消印有効）　◆応募先　〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和教組情宣部
◆正解者の中から抽選で10人の方に学校生協ギフトカードを贈ります。発表は、和教時報2月15日号にて